

ごみ出し、大変じやないですか？

～分別を今、見直そう～

大人でないごみ出しできない家庭はありませんか？燃やせるごみのごみ出し大変な家庭と、子どもでも楽にごみ出しができる家庭。なぜここまで違いが出るのでしょうか？

ごみ出しが大変なAさん宅（5人家族）



左右の写真を比べてみて下さい。あなたの家庭は、どちらに近いですか？

ごみ出しチェック

原因は分別だつた！

ごみ出し大変なAさん宅。大きなごみ袋を提げて、とても重そうです。重さを量ってみると、なんと5.1kgもありました。

小鳩…ごみ袋が3つですか？Aさん…普通にごみを捨てているだけなんですが。小鳩…では、ごみ袋の中を見てみましょう。

Aさん…はい。小鳩…プラスチック製容器包装（プラスごみ）、雑がみなどリサイクルできるものが混ざっていますね。Aさん…え！リサイクルできるの？



ごみステーションに出されたごみ袋の中身を調査する組成分析では、再生可能な資源ごみが約25%もあるという結果が出ています。分別すれば資源となり、燃やせるごみも減らすことができます。

※ Aさん宅のごみは、平成25年度燃やせるごみの組成分析により想定した1週間分の量。



ごみ出しが楽なBさん宅（5人家族）

ごみ出しチェック

チェック結果

きちんと分別すると、ごみが減るこ

とがわかりました。これだけごみの量が違うと、何が変わつてくるのでしょうか？次のページで紹介します。



きちんと分別すると、ごみが減ることがわかりました。これだけごみの量が違うと、何が変わつてくるのでしょうか？次のページで紹介します。



Bさん宅は、燃やせるごみ、プラスごみ、雑がみの3つのごみ箱を用意し、日ごろからきちんと分別していました。中でも、燃やせるごみのごみ箱が一番小さかったです。「学校のプリントやお菓子の箱は雑がみのごみ箱に入れて、リサイクルしているよ」と次女のCちゃんが教えてくれました。また、生ごみはごみ袋の中に入りました。「生ごみ処理機を使っているから、嫌な臭いがしないよ」と三女のOちゃんが話してくれました。分別もしっかりといて、ごみの中で一番重い生ごみが無いため、ごみがとても少なく軽いという結果になりました。

問▶清掃事業所(☎76)3053)



きちんと分別すると、ごみが減ることがわかりました。これだけごみの量が違うと、何が変わつてくるのでしょうか？次のページで紹介します。

